

2017

# 高岡市医師会報

8

TAKAOKA MEDICAL ASSOCIATION BULLETIN

2017. 8 No.494



## CONTENTS

・新役員紹介	2
・高岡市医師会役員業務分担表	10
・理事会第6・7・8回	11
・第161回定時総会	13
・公的病院だより（高岡市民病院）	14
・委員会報告	15
・会員の動向	15
・産業保健だより	16
・訪問看護ステーションだより	16
・地域保健だより・病診連携室	18
・高岡市急患医療センターだより	19
・検査センターだより	20
・寄稿「エアロピクスとカーブス」	22
・市医のあゆみ	22
・予定表・編集後記	24

# 新役員紹介

会長 藤田 一



平成 29 年 6 月 23 日の定時総会において、第 2 期目の会長職を認めていただき、誠にありがとうございました。

この 2 年間を振り返りますと、最も大きな課題は、看護専門学校の閉校と医師会施設の移転でした。看護専門学校に関しては、担当理事の炭谷哲二先生をはじめ、多くの会員や職員の協力のおかげで、平成 29 年 3 月 31 日をもって、無事に閉校することができました。通常の授業を続けながら閉校や新校開校の準備を行うことは、看護専門学校の職員にとって大きな負担でした。それをやり抜いた職員の多くは新校に移り、今も看護師の育成に情熱を燃やし続けています。

時期を同じくして、医師会施設が移転しました。新しい施設は、高岡駅に直結しており、これまでより広いスペースが確保されています。ホール会議室は 130 名まで収容可能で、大変居心地の良いスペースです。会員の皆様には、定例会等でぜひ利用していただきたいと思えます。駐車場に関しては、高岡中央駐車場（高岡駅に隣接する立体駐車場）などで利用できる回数駐車券を用意し、なるべく会員に負担がかからないようにしました。これまでより駐車場から歩く距離が長くなってしまいましたが、健康維持に役立つとでも考えていただければ幸いです。

医療をとりまく状況では、平成 29 年 3 月に県の地域医療構想がまとまりました。これは富山県医療計画の一部であり、団塊の世代がすべて後期高齢者になる平成 37 年に向けた医療提供体制のあるべき姿を示すものです。これまでと異なり、病床を高度急性期、急性期、回復期、慢性期の 4 つに分け、それぞれの必要病床数を推計しています。その病床数は、厚生労働省令で定められた算定式による大変厳しいものでしたが、最終的にはこの必要病床数を機械的に当てはめるのではなく、目指すべき医療提供体制の実現に向けて検討を行う基礎となる病床数として捉えることになりました。高岡医療圏においては、これまで不足していた回復期病床がここ数年で増加傾向にあり、比較的順調に推移しています。しかし、国には民間病院の病床数に対する知事の権限を強めようという議論もあり、今後も予断を許しません。また慢性期病床に関しては、国から介護医療院という新たな類型が示されましたが、まだ施設基準や報酬などが明らかにされておらず、今後の情報に注意が必要です。一方、受け皿となる在宅医療に関しては、高岡医療圏では在宅療養支援診療所の届出数は少ないものの、多くの先生方が身近な患者さんに対する在宅医療を行っておられます。しかし、今後医師の高齢化が進むと、現在の形で在宅医療を続けることが困難となり、新しい形態が必要になるかもしれません。

これからも医療界にとっては厳しい時代が続きますが、我々は様々な知恵を出し、協力しながら、地域住民の健康を守っていかなくてはなりません。これからも、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 副会長 宮島久仁



またまた高岡市医師会の役員に残留しました。今回は「シルバー枠」です。今後の医師会の課題としては、病床減少、入院期間の短縮、在宅療養の推進などの地域医療構想の策定があり成り行きに注目が必要です。

平成30年度には診療報酬と介護報酬の同時改定が予定されています。胃がん検診には胃透視の他に高岡市では導入されている胃内視鏡検査が認められましたがダブルチェックが義務化されます。学校健診での運動器検診、成長曲線の参考などが始まりました。産業医活動ではストレスチェックが施行されましたが、時間外労働の時間延長が議論されています。高齢化による認知症患者の増加に対しての改正道路交通法にかかりつけ医の対応の仕方。高岡急患センターでの出向小児科医の負担、外科系医師の不足などが心配されています。また平成29年3月から移転した新しい医師会館での管理維持費の増加も予想されています。

その他にもいろいろな問題点があると思われませんが、これからもIT化によるAIに対応できる先生方の力が必要となると思います。天然・自然の無能力で役員に残留しておりました。卒業・退院はできませんでしたが2年後の出所を待ち望んでいます。

## 副会長 金粕浩一



富山県済生会高岡病院勤務医の金粕浩一かねがすこういちです。本年7月から2年間高岡市医師会の副会長を務めさせていただくことになりました。以前は医師会活動の内容がよくわからなかったのですが、2年間の高岡市医師会執行部の経験から、現在は医師会活動が勤務医業務の一つとして非常に重要と考えています。公的病院が地域完結型医療を良質に提供するには、病院間と医師会をはじめとする歯科医師会や薬剤師会の皆様方との連携を密にする必要があります。医師会活動を勤務医や看護師さん達などの病院職員に周知し、医師会が行う市民シンポジウムや種々な催しに多数が参加して、

その場を盛り上げるとともに病院職員が活動の幅を広げるように努めます。さて、私の趣味は古事記にゆかりのある神社巡りですが、週末には仲間たちとワインやシャンパンを多数(8~10本)飲むことと6時間以上かけてスローフードを楽しんでいます。2年間宜しく願いいたします。

## 副会長 成瀬隆倫



突然今期から副会長を務めることになりました。他に適任の先生がおられるのではと思いましたが、担当が変わっても医師会業務が混乱しないのは自分が担当してきた広報・IT関連業務だからだろうと、自分を納得させています。

4年前に石多先生から広報担当を引き継ぎましたが、当時は不慣れなため副会長をしていただいた稲尾先生にずいぶん助けて頂きました。3年前に表紙用の写真を撮るためのカメラを購入し、そのまま「カメラ・レンズ沼」にはまっています。その後新たにIT関連も担当することになり、平成26年11月に「多職種連携システム」を稼働させましたが、いまだに利用者が限られているのが現状です。「れんけいネット」と同じシステムで作動します。是非多くの方にご利用頂きたいと思っております。この度の就任で新たに会計も担当となり、頭を悩ませている今日この頃ですが、これからもよろしくお願いします。

## 理事 吉田 耕司郎



在宅介護が推進されている一方で、本年介護予防・日常生活支援総合事業が導入され、介護保険給付の減額が行なわれました。医療・介護職も家庭でもマンパワーと財源が限られており困難な事態が予想されます。

待望の認知症疾患医療センターが本年10月に高岡市民病院に開設されます。認知症診療の拠点病院としての役割や地域との連携について医師会との協議を行ないたいと思います。

これからの課題として市内の地域包括支援センターの調整、支援を目的とする機関として基幹型地域包括支援センターを設置することを市に要望しています。

## 理事 宮崎 幹也



理事になってはや10数年が過ぎました。3代の会長の下で務めさせていただきましたが、忙しさを理由に理事らしい仕事をあまりしてこなかったことを反省しています。主に勤務医担当でしたので、今後も、医師会の中で勤務医がどうかかわっていけばよいか、逆に医師会として勤務医のために何ができるか、しっかり検討してゆきたいと思います。よろしく願います。

## 理事 泉 祥子



引き続き救急・急患センター担当理事を拝命しました。

会員の先生方には、急患センターへの出向、休日輪番制の当番など、常日頃から救急体制に関するご協力をいただきありがとうございます。

高岡市急患センターに関しましては、旧会館の頃より毎年右肩上がりで受診者数が増加しております。果たしてこれが良いことか悪いことかは不明ですが、もう一つ右肩上がりで困っていることがあります。それは、出向医師の平均年齢です。(涙) 厳密に言えば、外科系出向医の平均年齢は少しばかり低下したのですが、理由は勇退された先輩がいらっしやっただけからに他なりません。皆様方には何卒ご自愛なさるよう、担当理事からのお願いでした。

## 理事 酒井 成



前期に引き続き、地域保健を担当します。前期は病診連携について、あまり仕事を行っていません。今期は密に連絡を取り合い、行政や地域(市民)の期待に応えられるようにしたいと考えています。また、現在始まっている特定健診ですが、第2期の5年目、最終年になります。受診率の向上、そして市民の健康増進に向けて、頑張りたいと思います。

これからも、会員の皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 理事 米脇克哉



会員の皆様 長らくご無沙汰しておりました。この度、会員従業員福祉担当を仰せつかりました米脇です。と言ってもこれで4期目です。1期で退任のつもりがズルズルズルと今日までできてしまいました。本担当は会員および従業員の旅行・懇親会の企画運営を司ることではありますが、バスに乗っては眩暈がし、アルコールを一滴も受け付けない身体の私が3期もやってこられたのも、ちょっと笑っちゃいますが、これもひとえに会員の皆様のおかげと感謝しております。私が本担当におじゃましているのは、他の医師会事業内容がわからず行き場所がないというのが大きな理由ですが、ほかに福祉事業の一環として医師グリーン会が存在しているからです。医師グリーン会を拡大膨張させていく、そんな大それたことを言うつもりは毛頭ありません。ただ、年々減少する会員数を傍観し、指をくわえて絶滅を見届けるわけにはいきません。此の一点です。今年は年6回開催されているグリーン会の1回を呉西地区医師会ゴルフコンペとして試行してみました。また、医師グリーン会の推移・動向なるものを作成中ですので、掲載されましたら一読していただければ幸いです。

## 理事 遠山一喜



この度、引き続き理事(生涯教育担当)を務めさせていただくことになりました。

各医療機関の再編と密接な連携協力体制が進み、「治す医療」から「支える医療」への動きが加速していくことと思われまます。今後は高岡医療圏全体がいわば「一つの総合病院」となることが重要だと思ひます。公的病院や行政機関との懸け橋となれるように努めてまいりますので諸先生方のご指導をよろしくお願ひいたします。

山登りやダイビングなど自然に触れ合うことが大好きですが、最近ではメタボとロコモの状態、もっぱらワインにはまっています。

## 理事 高田裕恭



前期に引き続き医療安全・感染症対策委員会を担当させていただくことになりました高田です。会員の先生方やスタッフの方々を対象に医療安全・感染症に関する研修会を年に1回開催します。どうぞ多数ご参加下さいませようお願ひします。その他急患医療センターで月に1回ワーキング部会を開いています。利用者からの要望、苦情、トラブルに対応すること、感染症対策についてなど話し合いの場を設けています。また一昨年10月から義務付けられた「医療事故調査制度」に関しまして、医師会として何らかのご支援ができればと考えております。どうぞ会員の先生方、ご指導そしてご協力の程よろしくお願ひします。

## 理事 寺田光宏



理事に再任いたしました、厚生連高岡病院 副院長の寺田です。がん検診の担当です。

平成27年7月に当院の亀谷前院長の後を受けの形で高岡市医師会の理事に就任させて頂き2年が経過しました。2025年に向け、厚労省が提唱する地域包括ケアシステムにおいて、最も重要な役割を果たすのは在宅医療の最前線で患者と向き合う、かかりつけ医であり、病診連携はますます重要になってきています。公的病院の理事として病診連携を強力に推進し、医師会の先生方と共に、この社会の要請に迅速かつ丁寧に対応していく所存でございます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。

## 理事 杉森 成実



産業保健・健康スポーツ担当理事の杉森です。今回で2回目の理事になりますが、副担当の先生や事務スタッフに支えられてどうにかやっています。理事としてちゃんと仕事をやってるのかな？と疑問符がつく自分ですが、このような仕事を与えられたのも何かの縁と思われまますので、しばらくの間は勤めさせていただこうと考えております。早く引退できればいいなと考えています(笑)。どうぞよろしく申し上げます。

## 理事 白崎 文朗



前回に引き続き臨床検査センターを担当させて頂くことになりました。この2年間で、パニック値へのきめ細かい対応、携帯からの検査結果確認、採血管ラベル印刷システムの導入など便利な仕組みをスタッフと一緒に作り上げてきました。「正確・迅速」は勿論ですが、「会員の先生が使いやすい検査センター」をこれからも目指す所存ですので、ぜひご利用頂ければ幸いです。

## 理事 市村 昇悦



今回で2期目になります。プロ野球監督の計画として、「1年目に自軍の状況を把握する(種をまく)。2年目は相手方の状況を掴みつつ、自軍の選手を整える(育てる)。そして3年目に優勝(花を咲かせる)」という過程を踏む」と聞いたことがあります。1期目にて担当領域での仕事内容を理解しました。今期は、敵(敵ってなんだ?)を知り、何かを整えることとなりますが、何を整えたら良いか思案しています。

## 理事 林 智彦



この度、引き続き在宅医療支援担当理事を拝命しました。今まで高岡市における在宅医療の環境整備、医療・介護連携の充実に取り組んできましたが、徐々に成果が出てきたように感じております。理事としては「高岡らしい地域包括ケアシステム」の確立を目標に、個人的には10月に開催される「富山マラソン」4時間30分以内を目標に、公私ともにこれからも走り続けたいと考えております。

## 理事 石黒信治



高岡市医師会に入会して25年以上がたちました。もともと表の舞台に出るようなタイプではないと自覚していたので、医師会の理事など私には無縁のことと思っておりました。クリニックで外来診療、大門の病院では運営、管理に携わりそれなりに忙しい毎日を送っております。趣味はゴルフぐらいしか思い当たりませんがそれも最近息子に負けるありさまで悲しいやら嬉しいやら……。ただ理事に就任させていただいたからには会長をサポートし、より円滑な医師会運営ができるように協力させていただく所存であります。

## 理事 山岸孝広



こ、この度医師会理事の大役を拝命いたしました。既に緊張のあまり震えが止まりません。「藤田チルドレン」として職責を果たせるよう、暴言・失言に気を付けて謙虚な気持ちで頑張る所存です。「厳しい身体検査」はかろうじてくぐり抜けたようですが、おごらず、油断せず、会員の皆様に厳しく鍛えていただこうと思います。今のところ、私の人生の師匠は藤井聡太四段でございます。

## 理事 宇野立人



この度、理事に就任した宇野立人と申します。伏木で開業して6年目になります。日常診療に加え高岡市介護認定審査会への出席、学校医、急患センターへの出向等をしており理事が務まるか不安ではありますが、頑張りたいと思います。

ちなみに、趣味はスポーツ観戦、特にサッカー観戦(プレミア、リーグ、セリエA等)です。

いたらない点も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

## 監事 民野 均



今回も監事として続けて行くことになりました。  
よろしくお願い致します。

## 監事 小栗 絢子



藤田会長のもと2期目の監事をさせていただきます小栗絢子です。高岡市医師会は医師会館の移転をはじめ看護学校の閉校など様々な変化の中、在宅医療の推進など新たな事業が展開されており、ますます地域医療の要になってきていると思います。

もとより微力ではありますが引き続き監事を務めさせていただきます。  
よろしくお願いいたします。

## 議長 小関 支郎



このたび図らずも高岡市医師会議長を拝命することになりました。某国会に劣らない議会運営に努めましょう。

## 副議長 東 貢



この度副議長を拝命いたしました。大変名誉な事だと思っております。  
微力ながらお仕えしたいと思います。どうぞよろしく御指導ください。



## 裁定委員 深島 丘也



この委員に推薦されたとき、かつて医師会長だった頃、会員の一部に、この委員会を開かざるを得ない状況が生じ、断腸の思いで処分をした記憶が蘇りました。裁定委員に選ばれた今は、この委員会開催の必要性が決して再燃しないように、ひたすら願っています。

## 裁定委員 亀谷 富夫



これで、裁定委員は2期目になります。在任中は幸いにも裁定委員会はい度も開かれませんでした。医師会の委員会の中で唯一の開かれない方がいい委員会ですが、今後2年間も問題が発生しない事を祈っています。もし、問題が発生した時はどこかの総理大臣の様に独りよがりな発言をしないよう気をつけます。

## 裁定委員 谷口 滋



今期も裁定委員を務めることになりました。前期と同様にあまり活動することがないことを祈っております。趣味は鮎の友釣りです。北陸の河川は一昨年、昨年と鮎の天然遡上が少なく不漁続きでしたが、今年は小さいながらも遡上数は例年並みのようで楽しみにしております。

## 裁定委員 中川 正



脊柱管狭窄症を患い、大好きな登山を諦め、最近は専らウォーキングをしています。休日になると太閤山ランドを中心に森や林の中を歩き回り、野草や木々の花を見、実の成る様から季節の移ろいを感じます。山ガラ、シジュウカラやルリの声に耳を澄ましながら歩き、時には幸運にもカモシカ、猿や兎などに会いわくわくします。これからも健康増進に努め、仕事や人生を大いに楽しもうと思っております。

## 裁定委員 笠島 眞

雑多な医師会業務から離れ、さぞ時間的余裕が持てるかと思っておりましたが、日常診療等に追われ却って忙しさを感じているこの頃です。気力でモチベーションを何とか保ち、体力の衰えをカバーしている状況です。ワーク・ライフ・バランスを考慮した生活を送るのは、今の所、“夢のまた夢”のようです。さて、裁定委員の出番はないものと思いますが、基本的には日医策定の「医の倫理綱領」や「医師の職業倫理指針」を遵守したいものです。

## 高岡市医師会役員業務分担表

(任期：H 29.6.23～H 31.6 月定時総会)

役職	氏名	担当	副担当
会長	藤田 一	総括	
副会長	宮島 久仁	産業保健・健康スポーツ、救急医療・急患医療センター、 医会、医療安全・感染症対策、社会保険	
同	金粕 浩一	学術生涯教育、勤務医、会員・従業員福祉	
同	成瀬 隆倫	がん検診、地域保健(病診連携・特定健診)、乳幼児学校保健、広報、 IT、臨床検査、在宅医療支援、介護保険・訪問看護、総務、会計	
理事	吉田耕司郎	介護保険・訪問看護	
同	宮崎 幹也	勤務医	
同	泉 祥子	救急医療・急患医療センター	医療安全・感染症対策、総務
同	酒井 成	地域保健(病診連携・特定健診)	介護保険・訪問看護、 学術生涯教育
同	米脇 克哉	会員・従業員福祉	医会
同	遠山 一喜	学術生涯教育	
同	高田 裕恭	医療安全・感染症対策	救急医療・急患医療センター
同	寺田 光宏	がん検診	
同	杉森 成実	産業保健・健康スポーツ	介護保険・訪問看護
同	白崎 文朗	臨床検査、社会保険	
同	市村 昇悦	乳幼児学校保健	
同	林 智彦	在宅医療支援	
同	石黒 信治	医会	
同	山岸 孝広	広報	IT、会員・従業員、 在宅医療支援
同	宇野 立人	IT	広報、在宅医療支援、 介護保険・訪問看護
監事	民野 均	事業・会計監査	がん検診(胃がん)
同	小栗 絢子	事業・会計監査	

**(理)(事)(会)(報)(告)**

第 6 回 (平成29年6月23日)

**協 議**

- 1) 会長、副会長選定について  
会長に藤田一先生、副会長に宮島久仁先生、金粕浩一先生、成瀬隆倫先生を選定することになった。
- 2) 顧問委嘱について  
藤田嘉文先生、深島丘也先生、長谷田祐一先生に委嘱することになった。
- 3) 役員職務分担について  
分担案が提出され、次回の理事会で検討することになった。

**(理)(事)(会)(報)(告)**

第 7 回 (平成29年6月28日)

**協 議**

- 1) 「RUN伴 2017 富山」の後援について  
後援することになった。
- 2) 高岡七夕まつりの協賛について  
例年のおおりに、20,000 円協賛することになった。
- 3) 高岡市要保護児童対策地域協議会委員の推薦について  
市村昇悦先生を推薦することになった。
- 4) 富山マラソン 2017 における医療救護活動への協力について  
5～6 人の要請があり、担当理事に一任することになった。
- 5) 「認知症高齢者の運転免許更新等に関する診断書について」の説明会について  
7 月 21 日 (金) 定例会の前に開催することになり、射水市、氷見市の医師会員にも案内することになった。
- 6) 高岡市医師会施設利用料金の改訂について  
今までの利用状況を踏まえ、案のおおりに改訂することになった。
- 7) 高岡市医師会委員会構成について  
理事分担に基づき、委員会構成案を 7 月 10 日まで提出することになった。

**報 告**

- 1) 諸会議報告
  - 6 / 15 在宅医療連携協議会
  - 6 / 19 在宅医療連携協議会小委員会・シンポジウム打ち合わせ
  - 6 / 27 富山県医師国民健康保険組合理事会
- 2) その他
  - ・会員の動向
  - ・7 月 23 日開催の内科医会主催「保険診療セミナー」を医療機関に案内

**(理)(事)(会)(報)(告)****第 8 回 (平成29年7月14日)****協 議**

- 1) 平成 30 年度市政に対する要望について  
各担当の要望を検討してもらうことになった。
- 2) 役員引き継ぎ会の開催について  
7月31日(月)開催することになった。
- 3) 第1回ほくりく福祉機器展の後援について  
11月18日～19日開催され、後援することになった。
- 4) 高岡市DV対策機関連絡会の出席について  
米脇克哉先生に出席してもらうことになった。
- 5) 高岡市急患医療センター新規出向医の委嘱に伴う手続きについて  
新たに出向される医師について推薦書を院長等から医師会長に提出してもらうことになった。
- 6) 認知症高齢者の運転免許更新等に関する診断書の説明会について  
7月21日(金)定例会の前に富山県医師会渡辺多恵理事に説明してもらうことになった。
- 7) 第15回市民フォーラムの開催について  
9月16日(土)午後2時からイオンモール高岡で開催することになった。  
内容について「救急車をよぶ?よばない?」あなたならどうしますかというテーマで市民の皆さんと考えていくことになった。
- 8) 委員会構成について  
構成案が提出され、次回の理事会で検討することになった。
- 9) 役員旅行について  
10月8日、9日城崎方面へ行くことになった。
- 10) 職員旅行について  
箱根方面、立山黒部方面と2班で行く案が示され、例年のとおり、助成することになった。
- 11) 高岡市医師会ホームページについて  
次回の理事会で再度検討することになった。

**報 告**

- 1) 委員会報告  
7/11 救急医療・急患医療センター委員会
- 2) 諸会議報告  
7/10 第1回摂食嚥下ワーキンググループ
- 3) その他  
・7/9 市民公開シンポジウム  
・会員の動向

**表紙のことば**

宇野内科医院 宇野義知

**「イースター島 アフ・バイ・ウリのモアイ像」**

南太平洋の真珠といわれるタヒチ島より約4,000km、南米大陸より約3,800km。大海原によって外界と遮られた絶海の孤島「イースター島」には特異な巨石文化があった。「モアイ像」である。

「マラエ」と呼ばれる祭壇に立つモアイ像は、部族の祖先、神、王を形どったといわれるが、海を背にして村に向かって立てられている。どのようにして運んできたのか、どのようにして立てられたのかなど、不思議な謎にみちた石像であるが、直接対面してみて、その威厳と迫りに想像していた以上に感激した次第である。

## 第161回

## 定時総会

広報担当理事 山 岸 孝 広

6月23日に、高岡市医師会にて第161回定時総会が開催されました。

まず藤田会長が挨拶され、高岡市医師会の現状について説明されました。

次に第1号議案～第6号議案まで議案審議が行われ、各議案について、田中副会長、白崎理事、吉田理事、炭谷理事、泉理事より説明されました。

その後、次期役員選挙及び第7号議案、第8号議案の議案審議も行われ、最後に藤田会長が閉会の挨拶をされました。

## 議案審議

- 第1号議案 平成28年度高岡市医師会収支決算の件  
 第2号議案 平成28年度高岡市医師会臨床検査センター収支決算の件  
 第3号議案 平成28年度高岡市医師会訪問看護ステーション収支決算の件  
 第4号議案 平成28年度高岡市医師会看護専門学校収支決算の件  
 第5号議案 平成28年度高岡市急患医療センター収支決算の件  
 第6号議案 平成28年度高岡市医師会特別会計収支決算の件  
 第7号議案 会長、副会長選定の件  
           会長 藤田 一  
           副会長 宮島 久仁、金粕 浩一、成瀬 隆倫  
 第8号議案 顧問委嘱の件  
           顧問 藤田 嘉文、深島 丘也、長谷田 祐一

## 次期役員等の選挙(候補者一覧表記載順)

## 本会役員

- 理事 石黒 信治、高田 裕恭、藤田 一、金粕 浩一、宮崎 幹也、酒井 成、  
 泉 祥子、遠山 一喜、成瀬 隆倫、山岸 孝広、米脇 克哉、寺田 光宏、  
 杉森 成実、吉田耕司郎、白崎 文朗、市村 昇悦、宇野 立人、林 智彦、宮島 久仁  
 監事 民野 均、小栗 絢子  
 本会議長 小関 支郎  
 副議長 東 貢  
 本会裁定委員 深島 丘也、亀谷 富夫、谷口 滋、中川 正、笠島 眞



## 公的病院だより (高岡市民病院)

### 「認知症疾患医療センター」開設にあたって

院長 遠山 一喜

高岡市民病院は本年10月に「高岡医療圏認知症疾患医療センター」を開設します。

日本は、世界にも例を見ない超高齢社会が訪れ、認知症を患う高齢者の数も急速に増加しており、全国的には2015年で約500万人が認知症と診断されており、さらに2025年には認知症の高齢者は730万人に達すると言われています。全国的にも高齢化の進んでいる高岡市においても、2015年で約6000人が認知症と言われています。この数字は認知症と診断されている高齢者の数字であり、実際の認知症患者はそれ以上と考えられます。今後認知症の高齢者は増加の一途をたどり、認知症対策は高岡医療圏における喫緊の課題であります。

本院は、急速に変化する医療情勢に対応し、高岡医療圏の急性期中核病院として、市民の皆さんに最も信頼される病院を目指し、これまで地域の医療ニーズに応えるため緩和ケア病棟の開設をはじめ、医療の質の向上に努めてまいりました。さらに、自治体病院の使命として、認知症疾患医療センターを開設し、喫緊の課題である認知症対策に対応する決断に至りました。

富山県内各医療圏の認知症疾患医療センターは、すべて精神神経科単科の病院が担っております。全国的にも総合病院に認知症疾患医療センターが設置されている地域はごく限られています。そうした中、本院が総合病院として認知症疾患医療センターを開設することには多くのメリットがあります。一口に認知症と言っても種々の病態があり、正確な診断と治療法を決定することは専門医でも非常に難しく、認知症初期の段階での確な診断

を下すことが非常に重要です。幸い、本院には人材と高度な検査機器等が揃っており、多数の医師と医療スタッフによる集学的医療が可能です。また、認知症患者で他の疾患の治療や手術などが必要な場合でも、本院の機能を活かして十分に対応することが可能となります。本院はこの強みを生かして認知症医療に対応していきます。

10月開設予定の本院の認知症疾患医療センターでは、当面紹介患者に対する完全予約制外来として鑑別等の専門的分野を担い、診断結果が出た後は基本的な認知症の治療や認知症のみの患者の入院については、協力医療機関等に依頼するなど地域医療機関との連携協力により、地域全体で患者を診ていただく方針です。

本院の認知症疾患医療センターが、その機能を十分に発揮するためには、地域の医療機関や地域包括支援センター等との密接な連携と、住民の皆さんのご理解とご協力が欠かせません。認知症は地域で支え合うことが何よりも重要です。10月開設に向け、連携協力体制の整備や、関係各位への本院の認知症疾患医療センターの役割の周知等を現在行っており、引き続き準備を進めてまいります。今後とも医師会各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

# 委 員 会 報 告

●がん検診委員会 平成29年6月27日

担当理事 寺田光宏  
副担当 堀野彰  
副担当 堀野彰

・平成29年5月の結果について

	胃がん検診		大腸がん 検 診		肺がん検診
	X線	内視鏡			
受 診 者	67名	704名	1,107名	受 診 者	1,175名
異 常 な し	54名	393名	1,015名	精 検 不 要	1,120名
要 観 察	6名	194名	92名	再 検 査	0名
要 精 査	7名	117名		要 精 検	55名
精密検査受診者	5名	117名	40名	精密検査受診者	50名
が ん 症 例	0名	4名	2名	が ん 症 例	2名

5月のがん症例は、胃がん4名(内視鏡)、大腸がん2名、肺がん2名でした。

## 会員の動向

### 入 会

月日	種別	氏 名	科目	病・医院または勤務先
6/1	B 2a	こせき ようじゅ 小関 陽樹	内	小関クリニック
7/1	B 2a	たかはし ちあき 高橋 千晶	脳外	高岡市民病院

### 退 会

月日	種別	氏 名	科目	退会の事由
6/23	C	すずき しやうじ 鈴木 昭二		逝去

### 異 動

月日	種別	氏 名	科目	異動の事由
3/31	C	くまがい たけお 熊谷 武夫		富山県医師会のみ退会
5/6	A	きつかわ ひろかつ 橘川 弘勝	リウ	日本医師会入会（富山県、高岡市医師会入会済）
6/1	A	く が ひでき 久賀 秀樹	内	現住所変更
6/1	B 2a	なる せ あきら 成瀬 陽	耳	富山県医師会入会（高岡市医師会入会済み）

## 産業保健だより

担当理事 杉森 成実

高岡地域産業保健センターでは、平成 29 年 8 月は下記のとおり活動を行います。  
高岡市医師会で行う健康相談は予約制です。働く人への周知方ご協力をお願いいたします。

## 1 健康相談

実施日	時間	場所	担当相談医
8月3日 木	13:00 ~ 14:00	高岡市医師会	林 治朗
8月22日 火	13:00 ~ 14:00	高岡市医師会	杉森 成実

## 2 個別訪問産業保健指導（職場巡視）

実施日	時間	事業所の事業内容	担当相談医
8月2日 水	13:00 ~	貨物取扱業	一柳 健次
8月30日 水	13:00 ~	銅像梵鐘	齊藤 周子 塚田 邦夫

## 3 事例検討会

開催日	時間	場所	講師
8月24日 木	19:15 ~	高岡市医師会	事例検討 上田 芳彦 レクチャー 森 眞弓

## 訪問看護ステーションだより

担当理事 吉田耕司郎

訪問看護ステーションです。Iさんは、70代後半の女性で一人暮らし、膵癌で通院中です。

旦那さんは亡くなられ、お子さんはいません。近所に住む親族は、体調が悪いのでIさんの療養生活の手伝いは望めません。

先日、「食欲がなくなって辛い」と、Iさん本人から連絡がありました。こんな時のための訪問看護だ！！と急遽駆けつけました。Iさんは青白い顔でベッドにいます。「大袈裟に電話しちゃってごめんね。大丈夫よ、痛みはないの。この2～3日食欲がないだけ…、何とかトイレに歩いて行けるの」と話してくれるのですが、いつもより血圧が低く頻脈、不安そうです。病院へ報告すると、「入院準備をして、病院に来て下さい。」と指示がありました。

「ああ、きっと先週の検査結果が良くなかったんだわ…。」と言いながらIさんは、気力を振り絞って起き上がりました。入退院を繰り返しているため、すでに入院用の荷物は用意できています。薬などを荷物に加え、タクシーを呼びました。外来受診後に入院となりました。数日後、Iさんの顔を見に入院先の病院へ行きました。これで何度目かの入院。いつもの病棟です。Iさんも私も、病棟看護師さんと結構顔見知りになりました。

病棟看護師さんは、若くてピチピチ。「Iさんはさっき検査が終わって部屋に戻られました。今日からお粥が出る予定です。」と説明を受け、病室に案内されました。個室のドアをノックして、そーっと入ってみます。点滴中。「あらあ！！来てくれたの？」「そうよ、顔見たら元気そうね。」と言ってはみたものの、顔色はあまり良くありません。「昨日まで、点滴を3つぶら下げていたけど、今日から少なくなったの。これからご飯も始まるから、来週には帰れるんじゃないかと思うんだ。」「まあまあ、先生のお墨付きがないとね。ここは涼しいけど、今日は、富山が全国で一番気温が高かったみたい。こんな日は、此処みたいな避暑地にいた方が体にはやさしいよ。」

「あのね、入院した時のことはあまり覚えてないけど、動けなかった。今は個室だからトイレまで歩ける。」ちょっと笑顔。「それに、窓からの眺めがいいのよ。時々立ち上がって外の景色を



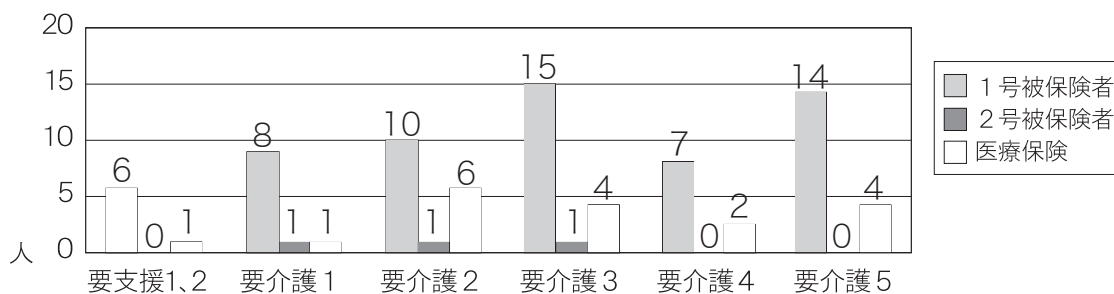
眺めてる。」3階の窓から外を眺めてみると、本当に街並みが、ずーっと広がって見えます。近くの学校から遠くの山々まで。スカイツリーには負けますが…。「あそこのコンビニなんて、ずっと見てられるの。人も車も出たり入ったりして飽きないの…。今まで私コンビニに興味はなかったけど、今になって、あそこに自由に行けたらいいなあって思う。前に入院した時の部屋からは、お蕎麦やさんが見えたの。行きたくなってね、退院した時に思い切って行ったんだけど、食べきれなくてほとんど残してきちゃった。お店の人に悪かったわあ。」

体調が悪いと、風景なんて見たくない事もあるでしょう。入院患者さんにとって、外の風景をみると、自分が取り残されていくみたいで、辛く感じることもあるでしょう。Iさんは、少し余裕が出てきたみたいですね。「あのね、」少し元気な声。「上から外を眺めていると不思議な感じ。ここから飛び出して、あそこの景色に飛び込みたい。でも、だやいしね。私は1人暮らしだけど、最近、隣の家に子連れの家族が引っ越してきたの。気がつく、庭にひまわりとアサガオが育っててね。子供たちが毎日水やりをしてるの。ベッドの横の窓をあけると見えるのよ。ぐんぐん大きくなってたから、今頃花が咲いてるかねえ。」

そうですね、どんなにすばらしい眺めでも、自宅から見る景色に勝るものはないですよ。Iさん、まずはお粥から…あせらず、一步一步、元の生活が送れる様に、整えていきましょう。そのうち、また、自分の部屋から、いろんな景色をゆっくり眺めて欲しいと思います。

(文責 野田美加)

●6月の実績 (平成 29年 6月 1日～ 30日)



	介護保険対象者		医療保険対象者
	65歳以上	40～64歳	
男性	24名	2名	11名
女性	44名	2名	13名
合計	68名	4名	24名

訪問回数  
 介護 430回  
 医療 198回  
 合計 628回

合計 96名 (重複1名)



協和発酵キリン株式会社  
<http://www.kyowa-kirin.co.jp>

**KYOWA KIRIN**

私たちの志 検索

2015年12月作成

地域保健だより

担当理事 酒井 成

◇8月の地域保健・医療事業への協力について

・母子保健事業

内 容	実施日	出 向 医 師 名		
		小 児 科		整 形 外 科
3 か月児健診	8月10日(木)	上 勢 敬一郎	辻 隆 男	済生会高岡病院
	8月17日(木)	窪 田 博 道	新 澤 隆	今 田 光 一
	8月24日(木)	紘 井 正 春	深 島 丘 也	高岡市民病院
1歳6か月児健診	8月8日(火)	荒 井 邦 美	西 村 暢 子	/
	8月22日(火)	市 村 昇 悦	和 田 直 樹	
3歳児健診	8月9日(水)	荻 野 千 鶴子	淵 澤 竜 也	
	8月23日(水)	小 栗 絢 子	宮 崎 あゆみ	
幼児保健相談	8月18日(金)	行 枝 貴 子		
未熟児発達相談	8月7日(月)	今 村 博 明		

病診連携室

◇オープン病床の利用率について

	3月	4月	5月	6月
高岡市民病院	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%
厚生連高岡病院	53.2%	41.7%	51.0%	29.7%
済生会高岡病院	5.0%	14.6%	17.5%	17.5%
JCHO高岡ふしき病院	75.0%	99.0%	66.0%	57.0%

◇れんけいネット利用状況について

高岡市民病院	3月	4月	5月	6月
カルテ参照登録患者数	23名	15名	9名	15名
予約患者数	18名	19名	19名	15名

厚生連高岡病院	3月	4月	5月	6月
カルテ参照登録患者数	21名	23名	17名	15名
予約患者数	66名	45名	36名	59名

済生会高岡病院	3月	4月	5月	6月
カルテ参照登録患者数	4名	9名	14名	10名
予約患者数	6名	8名	5名	13名

高岡市急患医療センターだより 担当理事 泉 祥子

患者満足度調査の結果について

本年は、6月11日～24日までの14日間で、患者満足度調査を実施しました。この間の受診患者577名のうち、343名(うち有効回答者数:315名、92%)の方から回答を頂きました。今回は、医師を含めた職員の言葉使い、説明、待ち時間及び施設設備に対する評価(5点評価)において、概ね昨年度と比較すると評価が上がりましたが、この結果に驕ることなく、特に職員の言葉使い、説明については、今後も日頃の研修などを充実し、資質の向上を図っていきたいと考えております。また、意見要望の自由記述では、感謝、励ましの言葉が数多くありましたが、中には患者目線での参考になる意見もあり、改善できる点は、速やかに対応していきたいと思います。なお、患者満足度調査結果の詳細については、医師会及び高岡市のホームページで公開しておりますので、是非ご覧いただきたいと思ひます。  
(文責 作道 篤)

時間帯別受診患者数

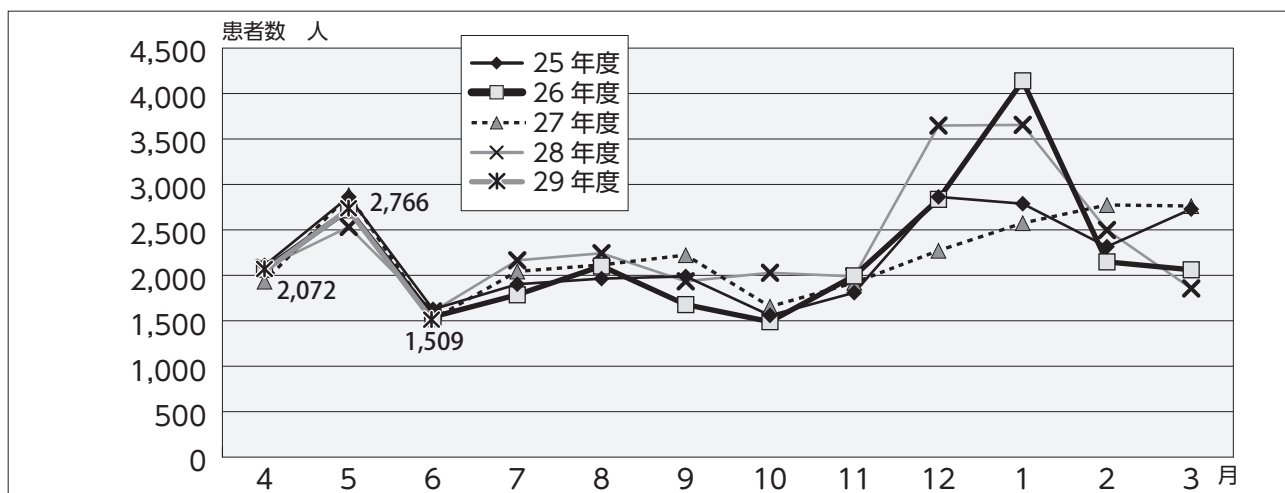
平成 29 年 6 月 (単位:人)

月別	時間帯別	内科			小児科			外科			合計			転送患者数			
		初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	二次病院			他院
														診療科	本人	救急車	
29年度 6月	午前	61	1	62	75	1	76	42	3	45	178	5	183	内	32	1	1
	午後	58	1	59	81	3	84	58	1	59	197	5	202	小	17	2	1
	夜間	326	7	333	453	31	484	303	4	307	1,082	42	1,124	外	15	0	9
	合計	445	9	454	609	35	644	403	8	411	1,457	52	1,509	合計	64	3	11
29年度 4~6月	午前	429	15	444	458	26	484	216	20	236	1,103	61	1,164	内	96	9	7
	午後	378	11	389	493	27	520	256	15	271	1,127	53	1,180	小	52	3	3
	夜間	1,323	29	1,352	1,586	117	1,703	923	25	948	3,832	171	4,003	外	48	3	33
	合計	2,130	55	2,185	2,537	170	2,707	1,395	60	1,455	6,062	285	6,347	合計	196	15	43
28年度 4~6月	午前	378	8	386	468	23	491	208	13	221	1,054	44	1,098	内	112	12	23
	午後	330	10	340	384	18	402	280	6	286	994	34	1,028	小	46	1	3
	夜間	1,422	36	1,458	1,559	108	1,667	951	16	967	3,932	160	4,098	外	42	1	23
	合計	2,130	54	2,184	2,411	149	2,560	1,439	35	1,474	5,980	238	6,218	合計	200	14	49

月別受診患者数の推移

(単位:人)

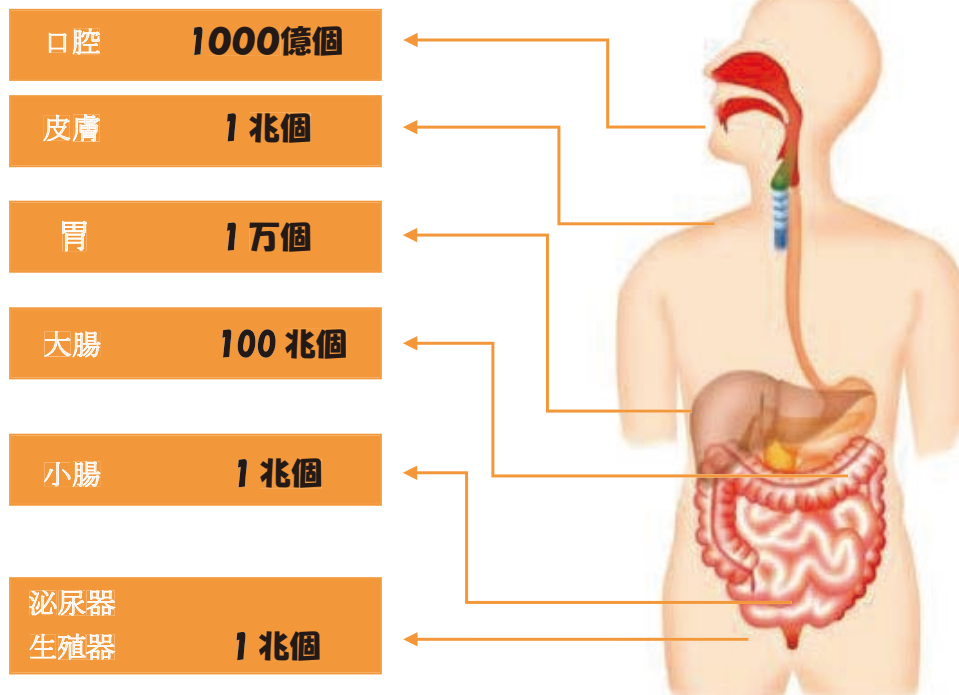
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	年間 前年度比
25年度	2,109	2,863	1,626	1,902	1,964	1,988	1,559	1,809	2,863	2,788	2,315	2,729	26,515	7.6%
26年度	2,067	2,721	1,543	1,786	2,102	1,678	1,490	1,994	2,836	4,140	2,148	2,061	26,566	0.2%
27年度	1,932	2,884	1,518	2,043	2,115	2,223	1,656	1,919	2,272	2,575	2,774	2,763	26,674	0.4%
28年度	2,082	2,533	1,603	2,165	2,243	1,934	2,028	1,988	3,648	3,655	2,498	1,856	28,233	5.8%
29年度	2,072	2,766	1,509										6,347	—
内 訳	内科	760	971	454									2,185	
	小児科	880	1,183	644									2,707	
	外科	432	612	411									1,455	



## 私たちヒトと細菌の関わり

私たちの体内・体外には常に多種多様な細菌が棲息しており、それらは常在細菌と称されます。常在細菌の形成は出生と同時に始まり、その種類及び数は体の部位により大きく異なり、一人当たり 100 兆個以上存在すると言われていています（図①）。

### ◆（図①）常在細菌が棲む主な部位と細菌の数



各部に常在する細菌は、それぞれ独自の細菌叢を形成しバリア機能を担っています。

### 【口腔常在菌】

口腔は多くの病原菌の侵入口であるにも関わらず、多くの病原菌は定着できません。

これは、口腔内の正常細菌叢（多くは口腔レンサ球菌、ナイセリア属からなる）が形成されているため、病原菌が排除されるからです。

ただし、免疫能が低下している高齢者や患者で口腔清掃を怠ると、正常細菌叢の主要構成細菌である口腔レンサ球菌やナイセリアよりも、弱毒菌の病原性細菌が優勢となり、病的細菌叢が形成されます。これらの細菌は口腔内では病原性を発揮せず、誤嚥性肺炎など肺組織に迷入した時に病原性を発揮します。

### 【皮膚常在菌】

皮膚では表層にブドウ球菌属やマイクロコッカス属などの好気性菌が、毛包や脂腺にはアクネ菌などの嫌気性菌が棲息しています。皮膚表層に常在するブドウ球菌属には、表皮ブドウ球菌と黄色ブドウ球菌があります。表皮ブドウ球菌は皮脂や汗を餌として弱酸性の脂肪酸を産生し、脂腺に棲息するアクネ菌から排出される脂肪酸と合わせて皮脂膜を作り、皮膚表面を弱酸性に保っています。皮膚を弱酸性に保つことは、弱アルカリ性を好む黄色ブドウ球菌やカビなどの増殖を抑えます。アクネ菌は、皮脂を分解してプロピオン酸と呼ばれる脂肪酸とグリセリンを作ります。この脂肪酸は皮脂膜を形成し、病原菌などの侵入や紫外線から皮膚を保護しています。このように、皮膚を保護する役割を果たす表皮ブドウ球菌とアクネ菌ですが、感染症の原因ともなり得る二面性を持っています。表皮ブドウ球菌は医療現場で菌血症を起こす感染症起因菌であり、アクネ菌は過剰に増殖すれば化膿性皮膚炎症（ニキビ）の原因になります。

### 【腸内細菌叢（腸内フローラ）】

常在細菌の中で、最も重要な生体制御を行っているのが、腸管内の常在細菌（腸内細菌）です。ヒトの腸内細菌は、種類にして400種、数にして100兆個以上存在するとされています。腸内細菌が集まり腸内フローラ（腸内細菌叢）を形成し、ヒトと共生しながらお互いに影響を与えています（図②）。

#### ◆（図②）ヒトと腸内細菌の共生のメリット

##### ヒト側のメリット

病原菌からの感染防御  
免疫機能の向上  
難消化性食物の代謝  
エネルギー産生

##### 腸内細菌側のメリット

食べ物の供給  
腸管内が良質な環境（居住）

しかし、腸内細菌との共生は良いことばかりではありません。腸内細菌叢が宿主に与える影響は、有益な場合もあれば時には有害になる場合もあります。ヒトの免疫系と腸内フローラの構成バランスが崩れてしまうと、病気の原因になることがあります。

#### 《ヒトの免疫機能を低下させる要因》

- ・抗生物質
- ・ステロイドホルモン
- ・免疫抑制剤
- ・放射線治療
- ・大手術
- ・老化
- etc.

上記の要因で、本来は腸管に存在する細菌が腸管を通過して血行性に入り、健康な時には増殖しない臓器に炎症を起こしたり、腫瘍を形成してしまいます。

### 検体採取について細菌検査室からのお願い

先述のように、私たちヒトの体内・体外には多くの細菌が棲息しており、その中で炎症の原因となっている菌を見つけるには、正しく採取された検体で検査を行う必要があります。ここで言う“正しく”とは、“コンタミネーションを起こさない方法で”ということの意味します。

#### コンタミネーション [Contamination]

汚濁、混入を意味する、化学・医療分野等の現場で使われる業界用語。  
単なる混入というよりは、意図しない混入・汚濁といった意味合いが強い。

喀痰、尿、便などは患者さん自身が採取する機会が多いと推測されます。細菌検査の目的で患者さん自身が喀痰や尿、便を採取する際には、以下の点について注意を促してください。

材料の種類	採取方法
喀痰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間帯は、早朝、特に起床直後が望ましい。</li> <li>・口腔内には細菌などの微生物が多数存在するため、採取前にはうがい(可能なら歯磨き)をし、口腔内を清潔にしてから行う。</li> <li>・うがいの後、咳と共に痰を吐き出す。</li> </ul>
尿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手を清潔にする(手を洗う)。</li> <li>・出始めの尿は便器に排尿し、排尿を止めずに中間の尿を採尿カップに採る。終わりの尿は便器に排尿する。(核酸同定を行う場合はこれとは異なるので注意)</li> <li>・採尿カップの口や内部に手指や皮膚、衣類が触れないように注意する。</li> <li>・室温で長時間放置すると、原因微生物の推定が困難になるため、早めに検査室へ提出する。</li> </ul>
糞便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然排便が望ましい。</li> <li>・水洗トイレを使用する場合は、水道水の混入を避ける為、水の浸かっている部分に排便する。</li> <li>・親指先ほどの量を採り、採便容器に入れ蓋を閉める。</li> <li>・採便後は早めに検査室へ提出する。</li> </ul>

(文責 山本 敏統)

## 寄稿

## エアロビクスとカーブス

ポップな音楽に合わせて体を動かすエアロビクスや体操教室カーブスに時間を見つけては参加している。

最近ハマっているのが、大音量のラテン系やサンバのリズムに合わせて体を動かすスタジオプログラムで、高岡モチーフのロゴ入りTシャツを着た人も参加している。老若男女入り乱れて、さながら運動会の応援合戦のようである。動きがゴリラみたいだったり、ペンギンみたいだったりする。それで、ゴリラ集団、ペンギン集団になりきってみんなが同じ動作をするのだが、シンクロしていて面白いし、うまくできるとうれい。

ハロウィン前の週の一コマ目は、前方集団を中心に1/3位の人が様々なコスチュームを着ていて、すごかった。おばさんやおじさんがシンデレラやら魔女やらドラキュラやらたぬきに大変身、統一感全くなしで、時々頭につけていたカチューシャやケーキカットのナイフや兜がとれていた人もいた。メイクも各人工夫を凝らしていた。インストラクター(店長)はマリオに扮していて、コスプレ集団の中では

済生会高岡病院 放射線科 将積 浩子

おとなしめだったけど、「似合っていますね～」と言ったら、ちょっと恥ずかしそうに喜んでくれた。そんなこんなで、とっても楽しい。

ところが、次の時間には何事もなかったように、普段のエアロビ運動の格好に着替えていた。ただ余韻だけが残っていた。

カーブスは自宅から近く、運転の下手な私でも徒歩圏内なのでたまには参加している。みんなワイワイ、ガヤガヤ、ばか話で盛り上がり、時間は短いがやっぱり楽しい。エアロビクスと違って、人に足を踏まれる心配がなく、マイペースでできるのが良い。例えば首や腰が痛ければ、自分でインストラクターに申告して加減できる。

インストラクターや不慣れな人がヨガやエアロビクスのやり過ぎで靭帯や軟骨を痛めたりすることもあり、そういう人の画像を見ることがあるのでやり過ぎには注意したい。

職場でも昼休みに会議室などで軽めのエアロビをやるという声があれば是非参加したいと考えている。

## \*市医のあゆみ\*

- 6月18日 オープンゴルフ
- 19日 厚生連高岡病院症例カンファレンス  
在宅医療連携協議会小委員会  
在宅医療市民公開シンポジウム打ち合わせ会
- 21日 訪問看護ステーション事例検討会  
高岡市民病院・医師会合同症例カンファレンス  
肺がん検診読影会  
在宅医療市民公開シンポジウム打ち合わせ会
- 23日 定例会・定時総会・理事会・医会委員会
- 27日 がん検診委員会  
産業保健・健康スポーツ小委員会
- 28日 理事会  
肺がん検診読影会
- 7月3日 市民公開シンポジウム打ち合わせ会
- 4日 在宅医療談話会

- ドクターネットかたかご会
- 5日 肺がん検診読影会
- 6日 産業医研修会
- 7日 訪問看護運営委員会
- 9日 在宅医療市民公開シンポジウム
- 10日 診療報酬明細書受付締切  
第1回摂食嚥下ワーキンググループ  
急患医療センター管理運営小委員会
- 11日 高岡地域産業保健センター運営協議会  
JCHO高岡ふしき病院症例カンファレンス  
救急医療・急患医療センター委員会
- 12日 肺がん検診読影会  
呉西消化器疾患談話会
- 14日 理事会

いししん

# カードローン発売します!

簡単

便利

ドクター  
カードローン

使い道自由

消費性  
資金専用

ご融資限度額

100万円  
300万円  
500万円

担保・保証人

不要

ご利用いただける方

● 個人開業医、勤務医、法人代表者

ご融資期間

● ローン契約日より2年(以後自動更新)

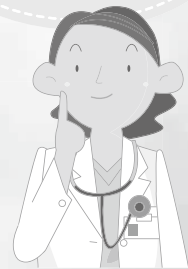
必要書類

● 勤務医:所得を証明できる書類、本人確認書類

● 開業医:確定申告書(決算書)の写し2期分、本人確認書類

ご返済方法

● 普通預金口座から定額返済



## どちらもご融資利率は1.5%変動

(平成29年8月1日現在)

メディカル  
カードローン

使い道自由

事業性  
資金専用

ご融資限度額

300万円  
500万円  
700万円  
1000万円

担保・保証人

不要

ご利用いただける方

● 個人開業医、法人

ご融資期間

● ローン契約日より2年(以後自動更新)

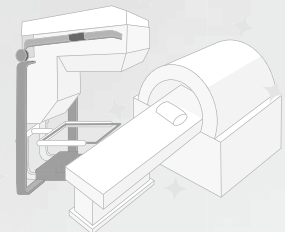
必要書類

● 開業医:確定申告書(決算書)の写し2期分、本人確認書類

● 医療法人:決算書の写し2期分、登記簿謄本

ご返済方法

● 普通預金口座から定額返済



※個人の方には、消費性資金専用・事業性資金専用共にローンカードを発行します。

(提携の金融機関、コンビニATMでご利用可能です)

※法人の方にはローンカードは発行しません。

(普通預金払戻請求書をご提出ください)

※ご利用の限度額は、審査の結果ご希望の金額にそえない場合もあります。

※毎月、返済日は5日です。(土・日・祝日でも口座から引き落としされます。)

### 毎月の約定返済金額例

基準日残高	返済金額
1万円超50万円以下	1万円
50万円超200万円以下	2万円~4万円
200万円超500万円以下	5万円~10万円
500万円超1000万円以下	12万円~20万円

※毎月の約定返済金額は、基準日残高(前回の約定返済後の残高)に応じて決定します。

お気軽にご照会ください。お待ちしております。

さわやか医信 みんなのきずな

**富山県医師信用組合**

<http://www.toyamadcu.co.jp/>

〒939-8222 富山県富山市蛸川336番地 TEL 076-429-6272 FAX 076-429-6467

8月の

予 定 表

日	予定事項	時刻	場所
1日(火)	介護保険主治医研修会打ち合わせ	19:30	当会
2日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
3日(木)	在宅医療連携会	19:30	当会
4日(金)	急患医療センター管理運営小委員会	19:30	急患医療センター
8日(火)	JCHO 高岡ふしき病院症例カンファレンス	19:00	JCHO 高岡ふしき病院
9日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
10日(木)	診療報酬明細書受付締切	10:00	当会
17日(木)	肺がん検診読影会	19:30	当会
21日(月)	厚生連高岡病院症例カンファレンス	19:00	厚生連高岡病院
22日(火)	がん検診委員会 介護保険・訪問看護委員会	19:30	当会
		19:30	当会
23日(水)	理事会 肺がん検診読影会	19:30	当会
		19:30	当会
24日(木)	高岡地域産業保健センター事例検討会	19:15	当会
30日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会

編集  
後記

我が家ではステレオとテレビが同じ部屋にあるため、音楽を聞く機会に恵まれません。そこで、ポータブル・プレーヤーを購入しました。機種は昔お世話になったウォークマンです。

今様のウォークマンにはPCが必要です。まず再生ソフトの“Media Go”をダウンロードします。次いで、“Media Go”にCDのデータをFLAC(可逆圧縮)で取り込みます。最後に“Media Go”からFLACでCDデータをウォークマンに移動します。これでCDの基本フォーマットである「44.1KHz16ビット」の音を聞くことができます。

聞いてみました。イヤホンの進歩もあってか、CDの音が素晴らしいことを確認できました。ウォークマン正解でした。

(K.S.)

発行所  
高岡市医師会  
〒931-0002 高岡市下関町四番五十六号  
電話 (0766) 2517060

発行人  
高岡市医師会会長 藤田 一

印刷所  
有限会社 米島印刷

高岡市医師会

ホームページアドレス <http://www.toyama.med.or.jp/gunsi/taka/>Eメールアドレス [g-taka@toyama.med.or.jp](mailto:g-taka@toyama.med.or.jp)